

川崎市人事給与システム等再構築に関する基本計画書等作成支援業務委託 企画提案選定評価シート

所属 () 評価者氏名 ()

評価項目		作成方法及び評価指標	審査ポイント	係数	配点
1	基本方針	目的に対する基本方針 本委託業務の目的に対し、具体的な基本方針を提案してください。	本委託業務を進めるに当たり、目的や事業概要を理解しているか。次期人事給与システム等の運用に際して、業務効率化に資するデジタルツール等の活用の推進を意識した提案となっているか。	1	5
2	(1) 会社の実績	会社として、過去5年間に、国、都道府県、政令市又は東京都特別区において、本件に類似した業務の履行実績を記載してください。	企画提案説明書6(4)に記載したとおり、参加資格要件である実績数2件を普通点(3点)とし、それ以上の件数の場合は実績に応じ採点する。	1	5
	(2) 実施体制及び担当実績	本委託業務を担当する要員の実施体制(要員の役割を含む。)を記載してください。 要員ごとに、国、都道府県、政令市又は東京都特別区における類似業務の担当実績(契約の相手方、業務内容、期間等)や本業務の円滑な遂行のために有効な資格等を保有している場合は記載してください。	仕様書3(11)に記載したとおり、統括責任者がPMP®(PMI本部)又はプロジェクトマネージャー(IPA)の資格を有しており、かつ、統括責任者及びプロジェクトリーダーは過去5年以内に本業務の対象範囲となる業務システムのコンサルティングに携わった経験を有していた場合に普通点(3点)とし、本委託業務を担当する上で有用と思われる他の資格(ITストラテジスト(IPA)等)を保有している場合は保有数等に応じ採点する。	1	5
3	(1) 現行業務・システムの調査	仕様書3(1)に記載した現行業務・システムの調査について、現時点で貴社が想定している分析手法や、アプローチ手法等を提案してください。	業務所管課へのヒアリング内容や手法について、具体的かつ明確に示されているか。 また、本市との役割分担が明確にされており、本市の負担軽減が十分に考慮されているか。	1	5
	(2) 業務改革提案	仕様書3(2)に記載した業務改革提案について、当業務を実施するに当たり、どのような業務改革を考えられるか、現時点で貴社が想定している内容を提案してください。	当業務委託を実施するに当たり想定される業務改革について、システムを利用する職員の業務効率化等につながる有効な内容となっているか。 また、業務改善効果の分析手法について、具体的かつ明確に示されているか。	2	5
	(3) 要件定義書案等の作成	仕様書3(3)に記載した要件定義書案の作成手法等について、現時点で貴社が考えているものを提案してください。 また、要件定義書案に掲載すべきと考えられる項目等を示してください。	要件定義書案の作成のための本市の担当職員へのヒアリング手法について、具体的かつ明確に示されており、現実的なものとなっているか。 その作成手法等が、類似業務への参画実績等に基づき実現性があり、効果的であることが理由・根拠とともに示されているか。 また、本市との役割分担が明確にされており、本市の負担軽減が十分に考慮されているか。	2	5
	(4) RFIの実施支援	RFIの実施に当たり、現時点で貴社が考えている実施に必要な資料及びその資料を作成するための作業項目や作成期限等を示してください。また、システム事業者と対応するための本市への支援内容について提案してください。 RFI分析結果報告書に必要な掲載事項について、現時点で貴社が考えているものを示してください。 RFIの結果を踏まえて、システム要件の見直しのためのヒアリングの手法について現時点で貴社が考えている手法を提案してください。	RFIの実施に当たり、実施に必要な資料及びその資料を作成するための作業項目や作成期限等について、具体的かつ明確に示されており、現実的なものとなっているか。 RFI分析結果報告書に必要な掲載事項について、具体的かつ明確に示されているか。 システム要件の見直しのためのヒアリングの手法について、具体的かつ明確に示されており、現実的なものとなっているか。 それぞれの提案内容について、類似業務への参画実績等に基づき実現性があり、効果的であることが理由・根拠とともに示されているか。 本市との役割分担が明確にされており、本市の負担軽減が十分に考慮されているか。	2	5
	(5) 基本計画書の作成	基本計画書について、現時点で貴社が考えている作成方法、掲載項目、作成単位等を示してください。	基本計画書の掲載項目及びその作成方法等について類似業務への参画実績等に基づき実現性があり、効果的であることが理由・根拠とともに示されているか。 また、本市との役割分担が明確にされており、本市の負担軽減が十分に考慮されているか。	1	5
	(6) 全体スケジュール・プロジェクト管理	現時点で貴社が考えている全体スケジュール・プロジェクト管理について提案してください。	スケジュールについて、具体的かつ明確に示されており、現実的なものとなっているか。 プロジェクト管理手法が明確に記載されているか。また、類似業務への参画実績等に基づき実現性があり、効果的であることが理由・根拠とともに示されているか。	1	5
4	その他	自由提案 仕様書記載事項以外に、貴社として提案できることを記載していただくとともに、その効果も含めて自由に記載してください。	仕様書に記載されている以外の提案となっているか。 提案内容について、類似業務への参画実績等に基づき実現性があり、効果的であることが理由・根拠とともに示されているか。 本市との役割分担が明確にされており、本市の負担軽減が十分に考慮されているか。	2	5
合計					70

- ・ 採点は次のとおり、5段階評価で行います。(5点:とてもよい 4点:よい 3点:普通 2点:やや悪い 1点:悪い)
ただし、「4 その他 自由提案」については、3段階評価で行います。(5点:とてもよい 4点:よい 3点:普通又は提案なし)
- ・ 各評価項目における配点は、基礎点5点に対し、係数を乗じて算出します。
- ・ 評価委員の配点(70点満点)×評価委員数(7名)で評価します(490点満点)。
- ・ 合計点数が満点の60%に満たない場合や、複数の評価委員から3点を下回る評価項目がある場合には、受託候補者として選定されません。
- ・ 同点の場合は、見積書に記載した金額が低い方を契約候補業者として特定します。
それでも決定しない場合は、プロポーザル評価委員会の審議により業者を決定します。